SIBATA

FLD-1 用ＵＳＢドライバ取扱説明書

目　　次

１　機能 ・・・

1　機能

本ドライバは、屋外用粉じんモニター FLD-1（以下 FLD-1）専用の USB ドライバです。
FLD-1 にて USB ポートを利用してデータ通信するためには、本ドライバのインストールが必要です。
一度インストールすれば二度目以降はインターフェースを意識することなく使用する事が出来ます。

2　仕様

・動作オペレーティングシステム（以下ＯＳ）
日本語 Windows98/Me/2000/XP/Vista/7/8 (HOME & PROFESSIONAL)
＊Windows は Microsoft 社の登録商標です。

・パーソナルコンピュータ	上記ＯＳが動作するパーソナルコンピュータ
・通信用ポート	USB シリーズ A 型コネクタが 1 ポート必要、 またコンピュータ上で本機能が正常に動作していること。
・その他周辺機器	上記ＯＳ下で完全に動作が確認されているもの

⚠ 使用ＰＣ、及び周辺機器につきましては、一般的な機材で動作を確認していますが、一部機種におきまして正常に動作しない場合もあります。

本仕様は特性、機能に影響のない範囲で予告なく変更になる場合があります。予めご了承ください。

３　使用方法

３．１　ＵＳＢドライバの用意

ダウンロードサイトから、FLD-1_UsbDriver***.zip をダウンロードします。(***はバージョンになります。)
zip 形式で圧縮していますので、解凍してください。
（解凍ソフトはお客様でご用意してください。XP 以降の OS の場合、FLD-1_UsbDriver***.zip をダブルクリックしてからファイルを別な場所にコピーするか、”ファイルを全て展開”を選択することで解凍することが出来ます）

FLD-1_UsbDriver***フォルダが出来ましたら、解凍成功です。

３．２　ＵＳＢドライバのインストール

インストール先ＰＣのＯＳ（オペレーティングシステム）によって、インストール方法が異なります。

※注意

●本書の指示通りにインストールをして下さい。
●インストールの途中で作業をやめますと、ＰＣが不具合を起こす場合があります。
●ＰＣ側の USB ポートを変更すると、再度ドライバインストールする必要がある場合があります。
●USB ドライバのアンインストールは他のソフトウエアに不具合を生じる可能性があるため、行わないようにしてください。
●インストール後、ＰＣと FLD-1 の再起動をしてからご使用下さい。

FLD-1 用 USB ドライバご使用に際して

保　証

本ドライバの機能には不具合が無いことを充分検証していますが、全てのパーソナルコンピュータ及び周辺機器で動作できる環境に即していない場合が考えられます。この場合、柴田科学株式会社は適応できる範囲内での不具合を改善した代品を提供いたします。（動作ＯＳに依存するものについては対応できかねます）

本書はお客様が本ドライバに必ずや満足されることを保証するものではありません。また本ドライバの内容にまったく誤りがないことを保証するものでもありません。

損害賠償

本使用許諾契約及び保証書補償条項の対象如何に関わらず、柴田科学株式会社は、特定の損害、間接損害、その他本ドライバのインストール、また操作による一切の責任を負いません。具体的な損害として、本ドライバの使用によって、お客様が何らかの利益を受け損なったり、データが消失してしまった場合や、本ドライバが使用不能になったりした場合も含まれます。そのような損害が生じる可能性について柴田科学株式会社が以前から警告していたとしても、損害に対する責任を柴田科学株式会社が負うことはありません。

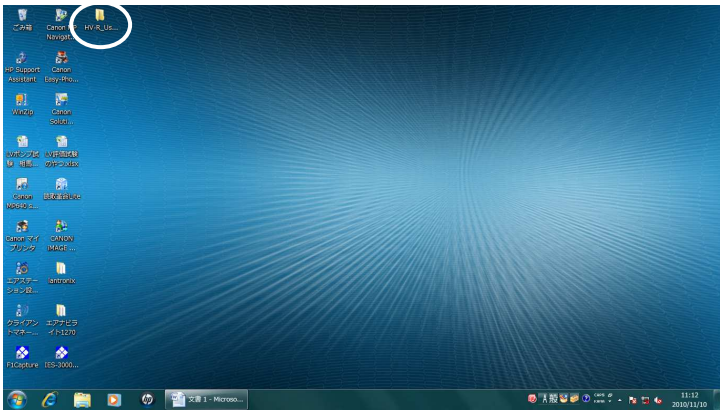
どのような場合にせよ、柴田科学株式会社が賠償責任を負うものではありません。

３．２．１　Ｗｉｎｄｏｗｓ　ＶＩＳＴＡ／７／８マシンへのインストール

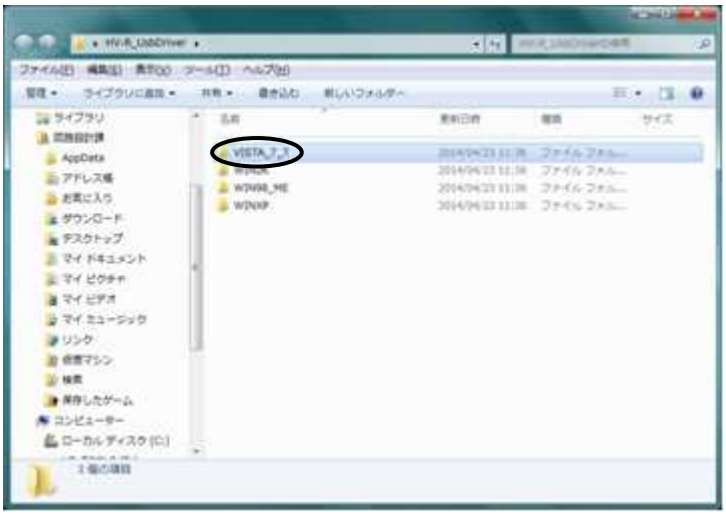
⚠以下は、Ｗｉｎｄｏｗｓ　７の場合の画面例です。

注意：「Windows VISTA／7／８」でご使用の場合、USB ドライバをインストールする前にはFLD-1 とPC を接続しないでください。
必ずUSB ドライバインストール終了後にFLD-1 を接続してご使用ください。

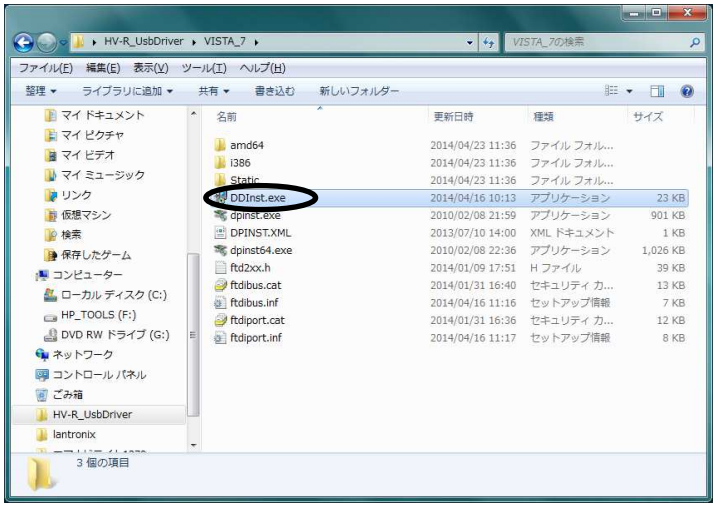
① FLD-1_UsbDriver***.zip ファイルを解凍し、フォルダを開きます。（***はバージョンです。）



②「VISTA_7_8」フォルダをダブルクリックします。

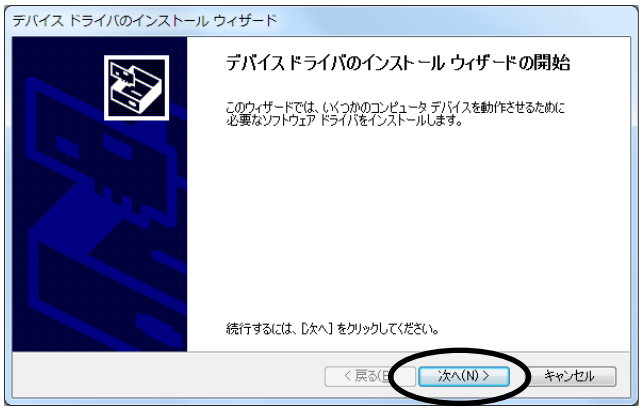


③「DDInst.exe」をダブルクリックします。

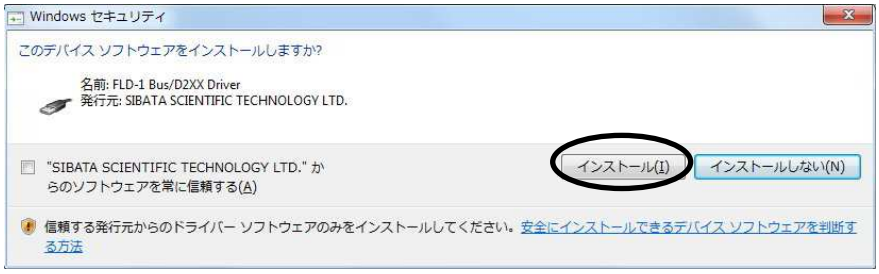


④ 次の画面が出た場合は「はい（Y）」をクリックします。

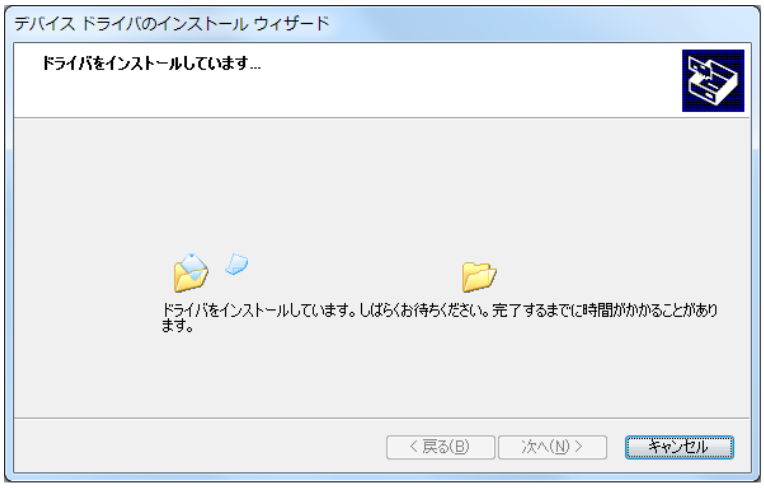
⑤「次へ（N）」をクリックします。



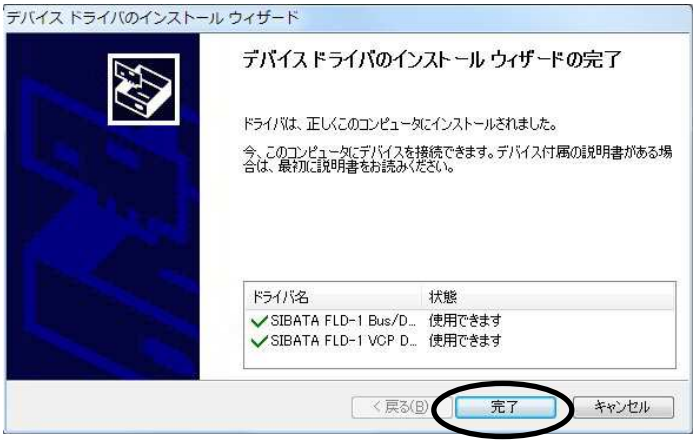
⑥ 途中で次のような画面が出た場合は、「インストール(Ｉ)」をクリックしてそのままインストールを続行してください。



⑦「ドライバー」のインストールが開始されます。



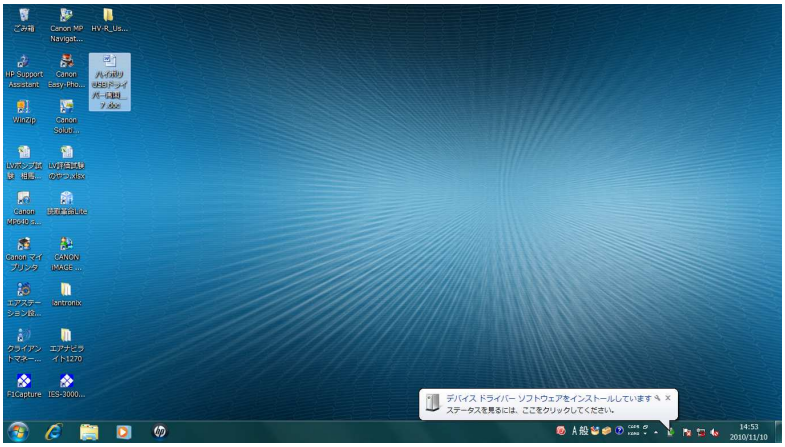
⑧「デバイスドライバ」のインストールが終了したら「完了」をクリックしてください。



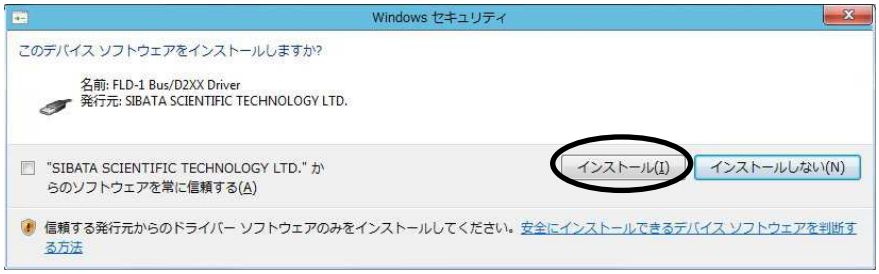
⑨ FLD-1 のＰＯＷＥＲ（電源）をＯＮします。

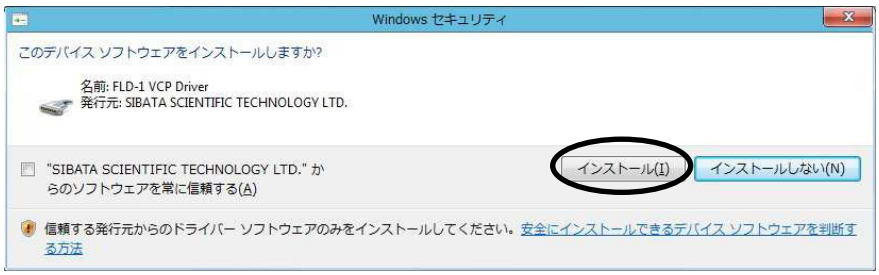
⑩ ＵＳＢ通信ケーブルでＰＣと FLD-1（ＵＳＢコネクタ）を接続します。

⑪ 画面下に「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」と表示され、しばらくすると「デバイスドライバソフトウェアが正しくインストールされました。」と表示されます。（その後、この表示は消えます。）



⑫ 途中で次のような画面が出た場合は、「インストール(Ｉ)」をクリックしてそのままインストールを続行してください。



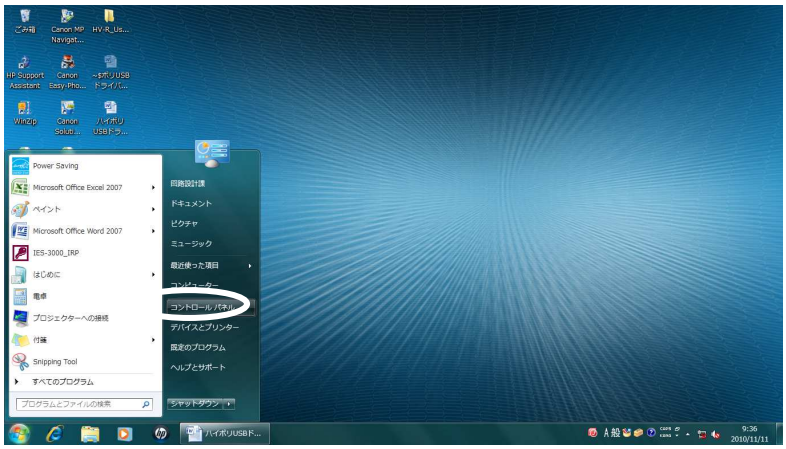


⑬ 以上で、ＵＳＢドライバがインストールされたことになります。

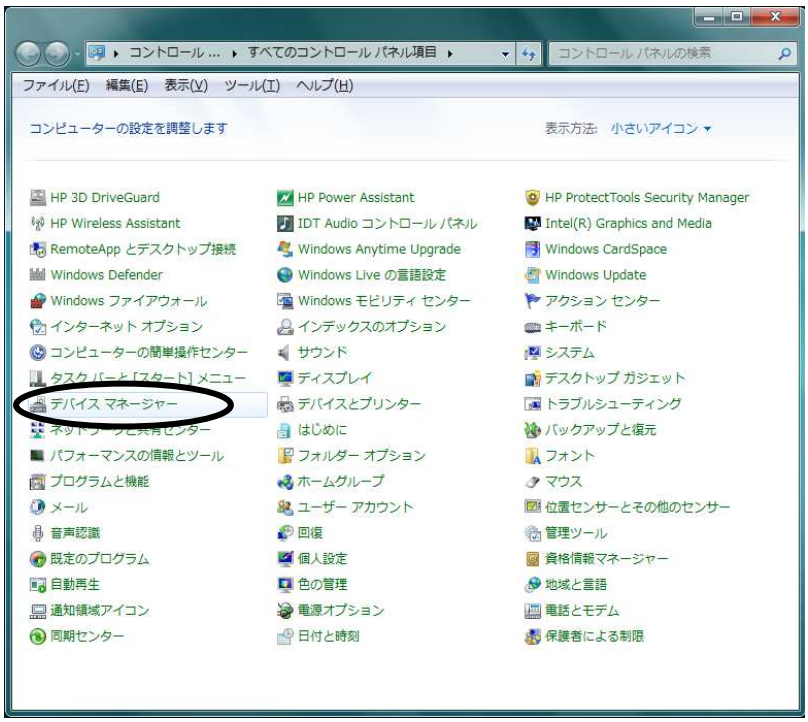
（インストール後は、上記の画面は表示されません。）

※以降は、ＣＯＭポート番号の確認になります。

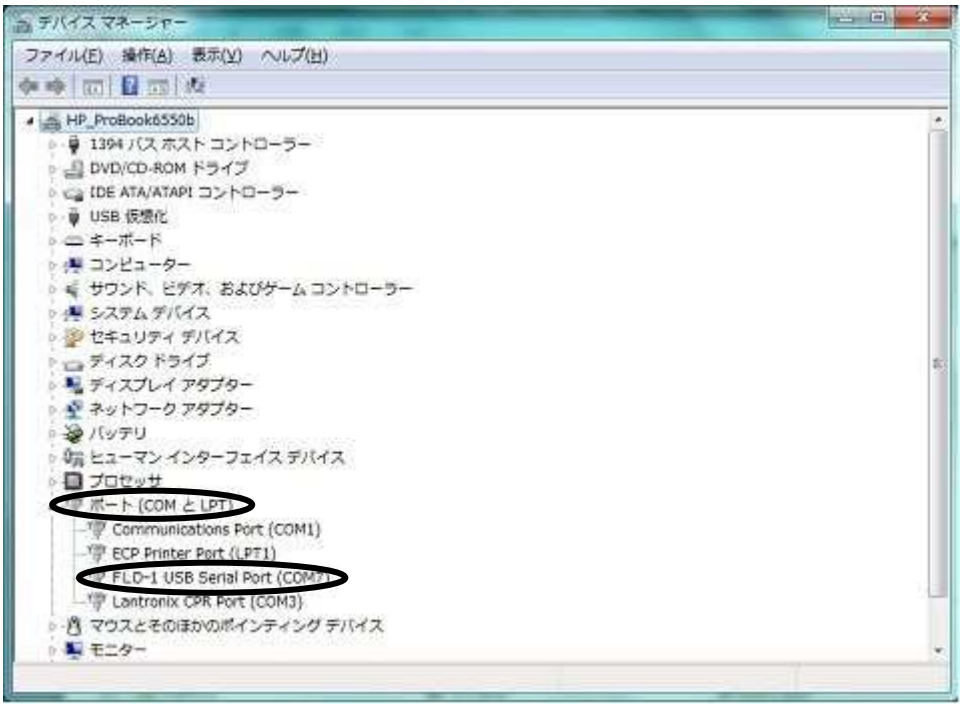
⑭「スタート」よりコントロールパネルを選択します。



⑮「デバイスマネージャー」を選択します。



⑯「「ポート（COM と LPT)」をクリックし、FLD-1 USB Serial Port（COM#）という表示があることを確認してください。また COM 番号を確認してください。（下図画面例の場合 COM7）



⑰ デバイスマネージャー、システムのプロパティ、コントロールパネルを閉じます。

３．２．２　Ｗｉｎｄｏｗｓ　２０００／ＸＰマシンへのインストール

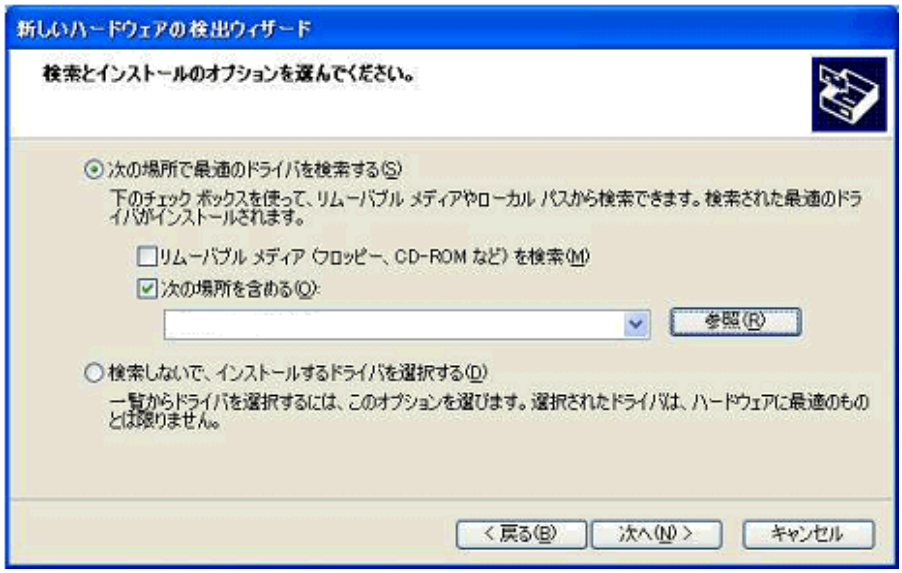
⚠以下は Windows XP の場合の画面例です。

① ＰＣの電源をＯＮし、Ｗｉｎｄｏｗｓを起動させます。
② ＦＬＤ－１のＰＯＷＥＲ（電源）をＯＮします。
③ ＵＳＢ通信ケーブルでＰＣとＦＬＤ－１（ＵＳＢコネクタ）を接続します。
④ しばらく待つとＰＣがＦＬＤ－１の接続を認識し、次の画面を表示します。

⚠一度ＵＳＢドライバが正常にインストールされると、これ以降の画面は表示されません。

⑤ 続いて、次の画面が表示されますので、「一覧または特定の場所からインストールする（詳細）(S)」を選択し、「次へ(N) >」をクリックします。

⑥ 次の画面で「次の場所で最適のドライバを検索する(S)」を選択し、「次の場所を含める(O)」のチェックを入れてから。「参照(R)」をクリックして下さい。



⑦ ドライバのある場所を聞いてきますので、先ほど解凍したフォルダ FLD-1_UsbDriver***の中の

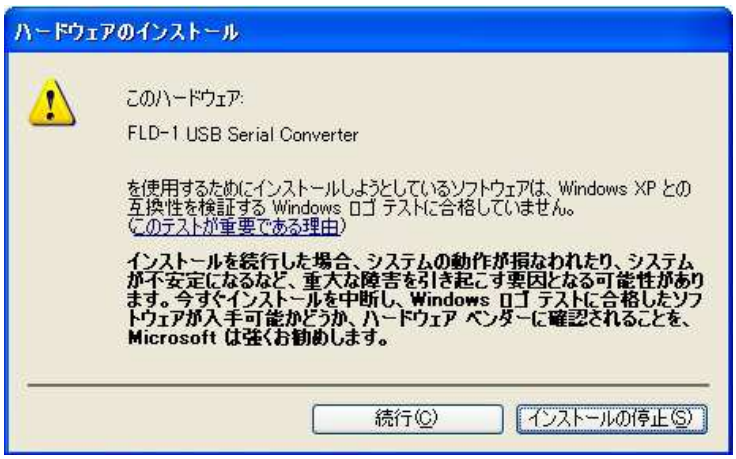
Windows 2000 の場合は「WIN2K」を

Windowx XP の場合は、「WINXP」を

選択してください。

⑧「ＯＫ」をクリックすると⑥の画面に戻りますので、「次へ(N) >」をクリックするとインストールがはじまります。

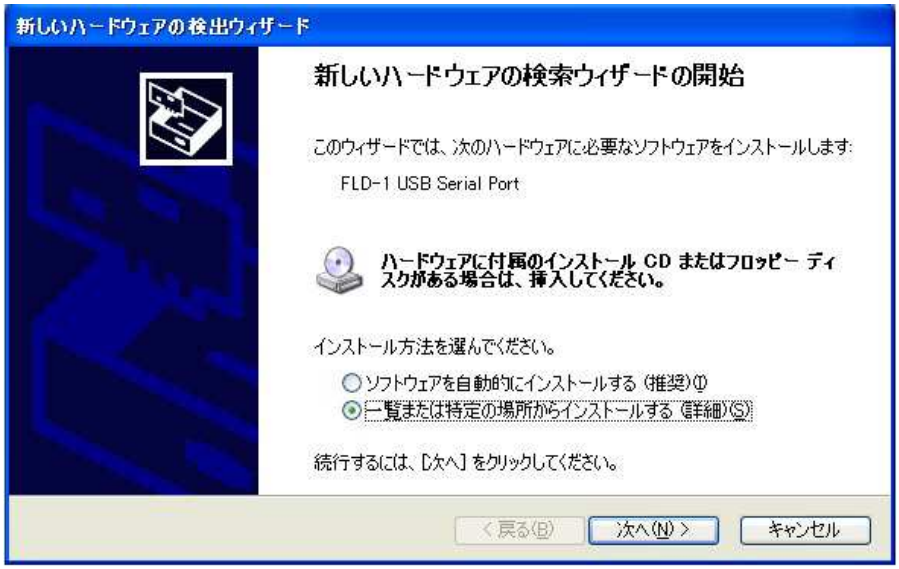
⑨ インストールの途中で次の画面がでた場合、「続行(C)」をクリックし、インストールを継続してください。



⑩ インストールが終了すると次の画面がでますので「完了」をクリックします。

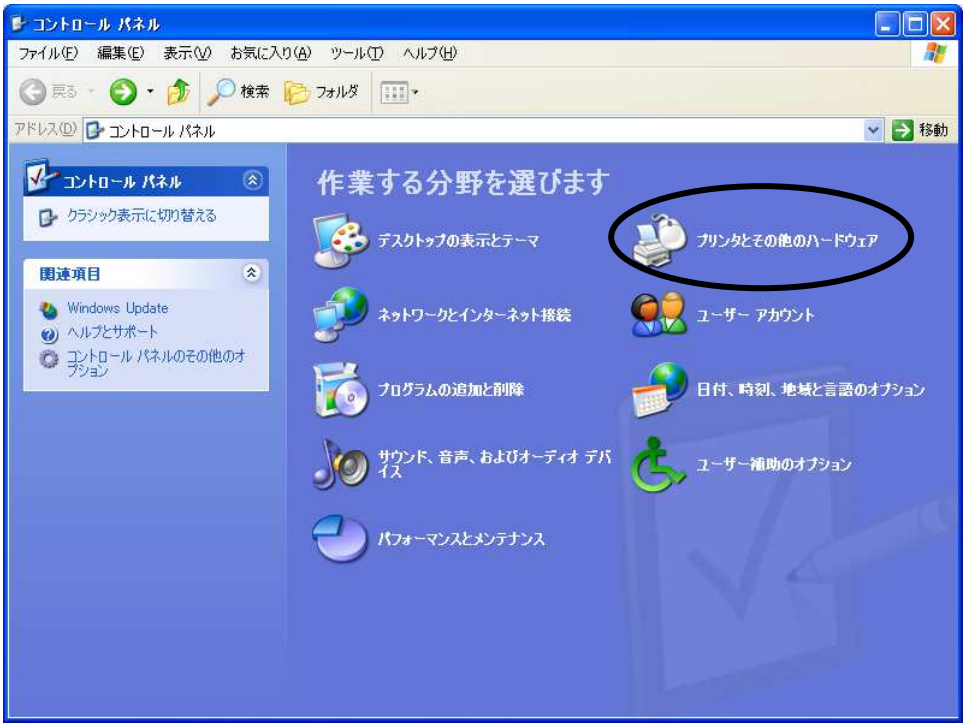
⑪ 続いて次の画面のように、同じインストール開始画面が表示されます。その場合は⑥から⑩までの手順と同様にインスール作業をして下さい。

⚠この画面は表示されない場合もあります。

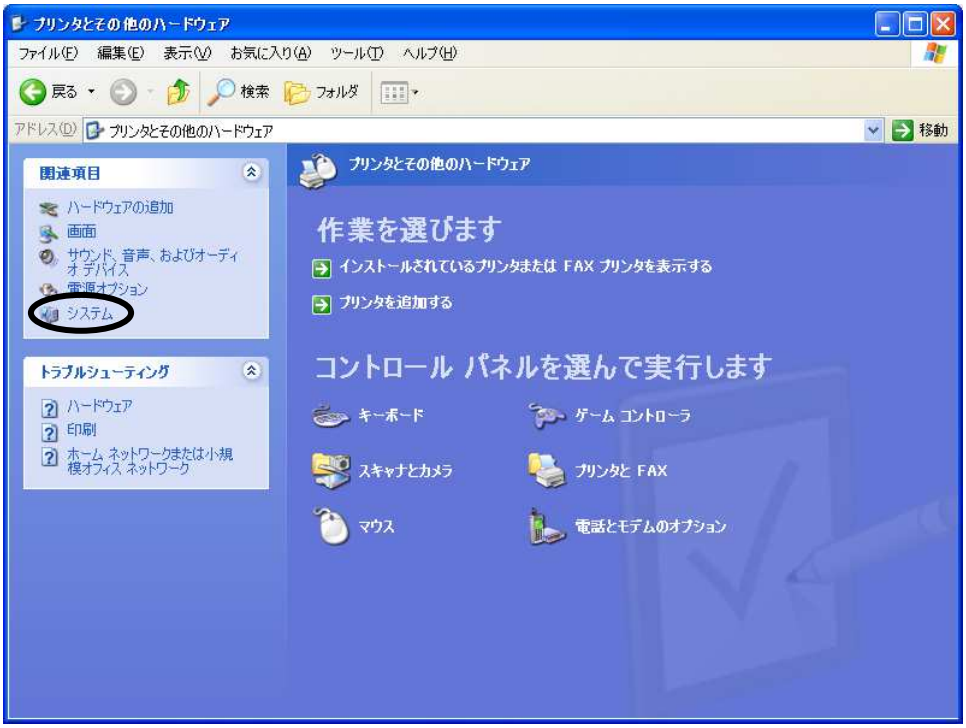


⑫ 次に実際に割り当てられたＣＯＭポート番号を確認します。
ＰＣの動作環境が変わるとＣＯＭポート番号は変わる事がありますので、FLD-1 の接続毎に確認する事をおすすめします。
（FLD-1 の電源が ON の状態で PC と接続されてないと、ＣＯＭポート番号を確認する事は出来ません。）

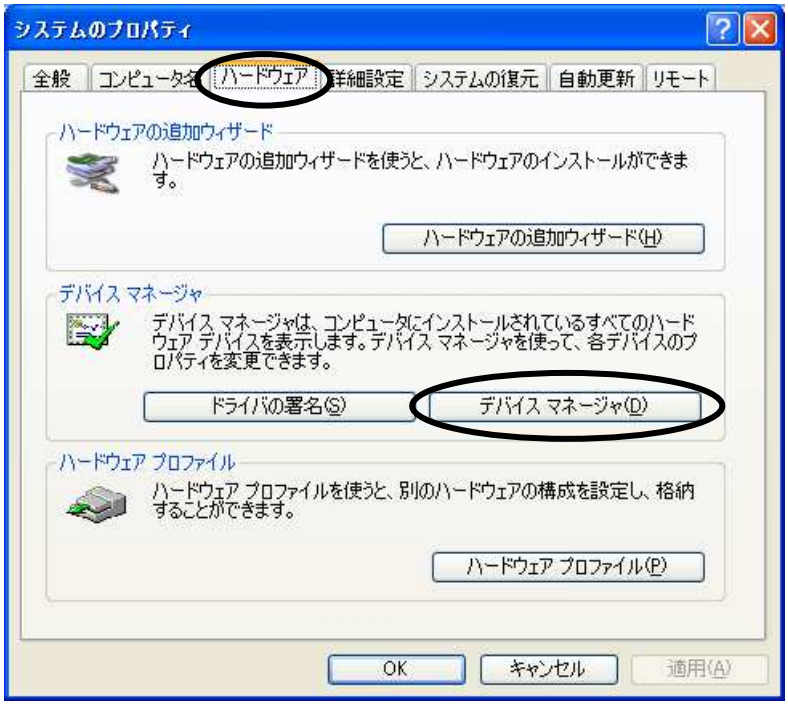
⑬「スタート」よりコントロールパネルを開き、「プリンタとその他ハードウェア」を選択します。



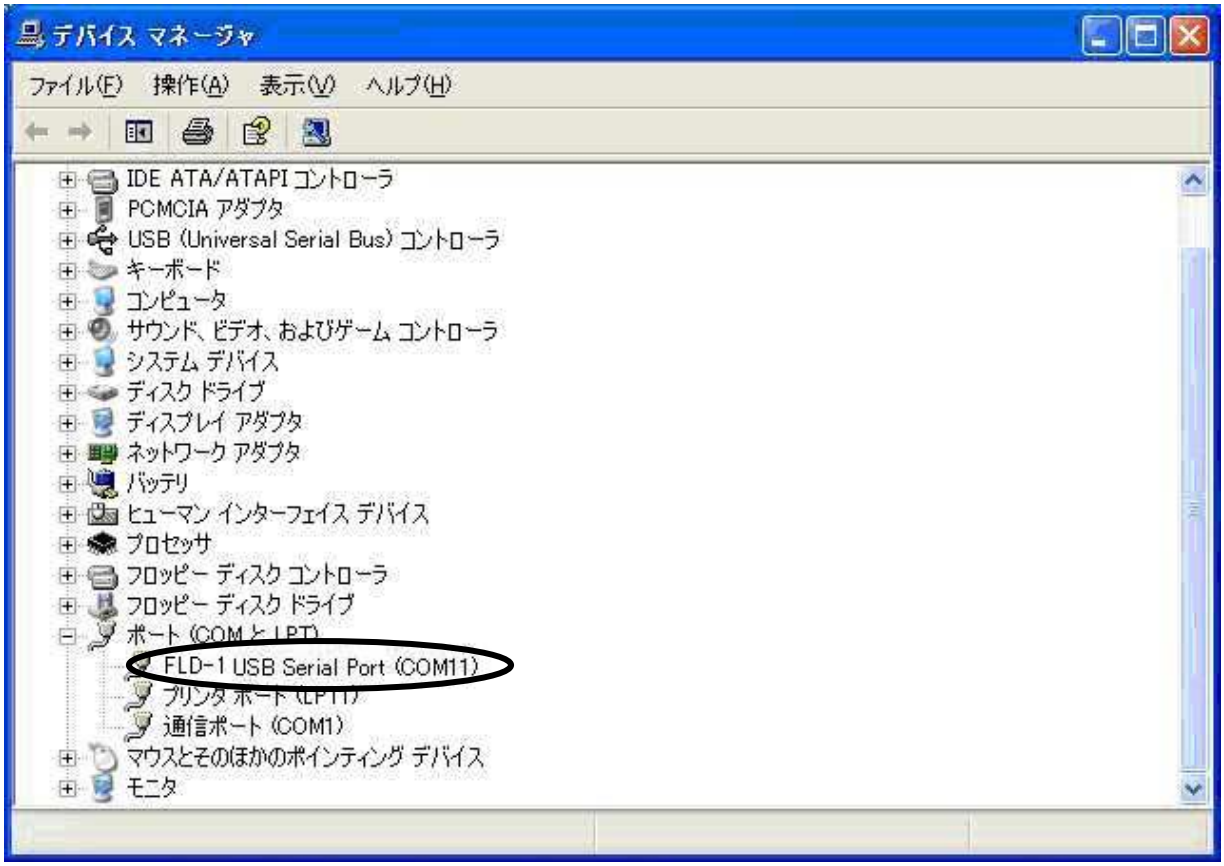
⑭ システムを選択するとシステムのプロパティが開きます。
（この手順はマイコンピュータのプロパティで直接開くことも出来ます）



⑮「ハードウェア」タグを選択し、「デバイスマネージャ(D)」を開きます。



⑯「ポート（COM と LPT)」をクリックし、FLD-1 USB Serial Port（COM#）という表示があることを確認してください。また COM 番号を確認してください。（下図画面例の場合 COM11）



⑰ デバイスマネージャ、システムのプロパティ、コントロールパネルを閉じます。

３．２．３ Ｗｉｎｄｏｗｓ　９８／Ｍｅマシンへのインストール

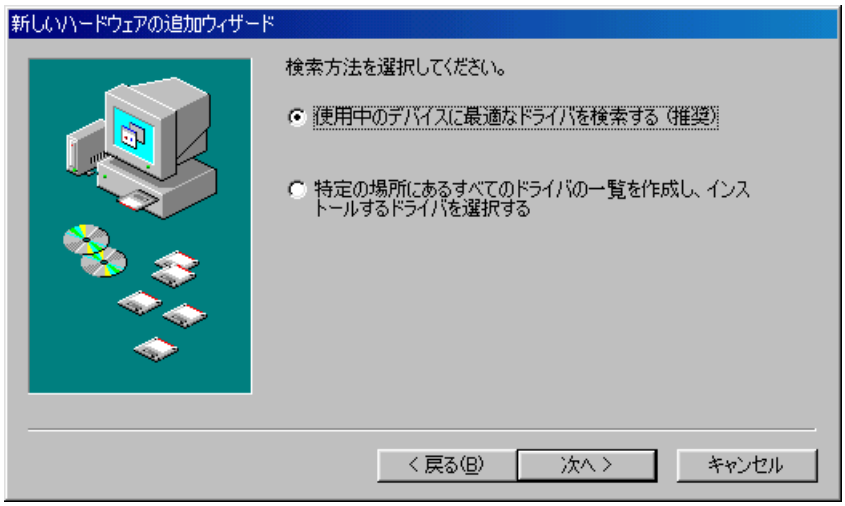
⚠以下は Windows 98 の場合の画面例です。

① ＰＣの電源をＯＮし、Ｗｉｎｄｏｗｓを起動させます。
② ＦＬＤ－１のＰＯＷＥＲ（電源）をＯＮします。
③ ＵＳＢ通信ケーブルでＰＣとＦＬＤ－１（ＵＳＢコネクタ）を接続します。

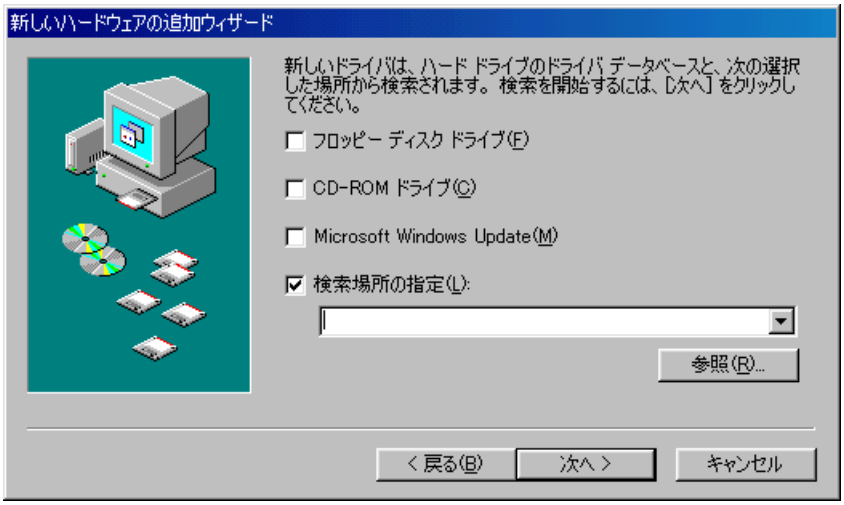
④ しばらく待つとＰＣがＦＬＤ－１の接続を認識し、次の画面を表示します。ここで「次へ　>」をクリックします。

⚠一度ＵＳＢドライバが正常にインストールされると、これ以降の画面は表示されません。

⑤「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「次へ　>」をクリックます。



⑥ 次の画面で「検索場所の指定 (L)」のチェックを入れてから。「参照(R)」をクリックして下さい。



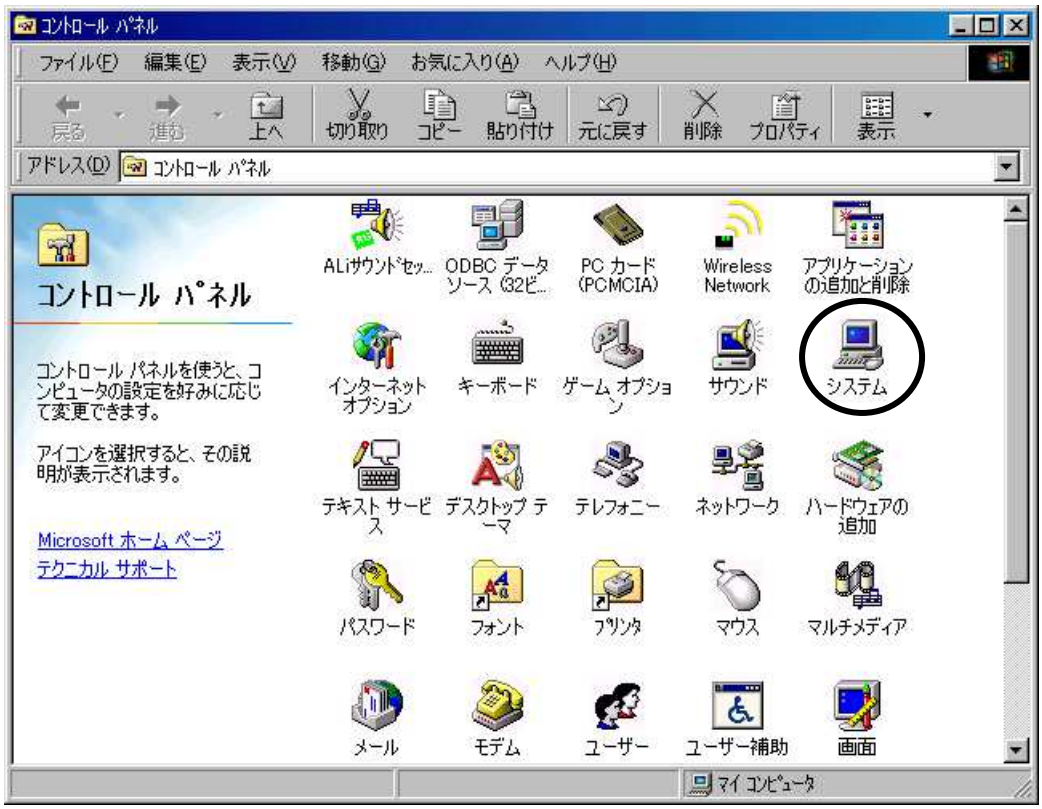
⑦ ドライバのある場所を聞いてきますので、先ほど解凍したフォルダ FLD-1_UsbDriver***の中の「WIN98_ME」を選択してください。

⑧「ＯＫ」をクリックすると⑦の画面に戻りますので、「次へ　>」をクリックすると下図の画面になるので、「次へ　>」をクリックします。インストールを開始します。

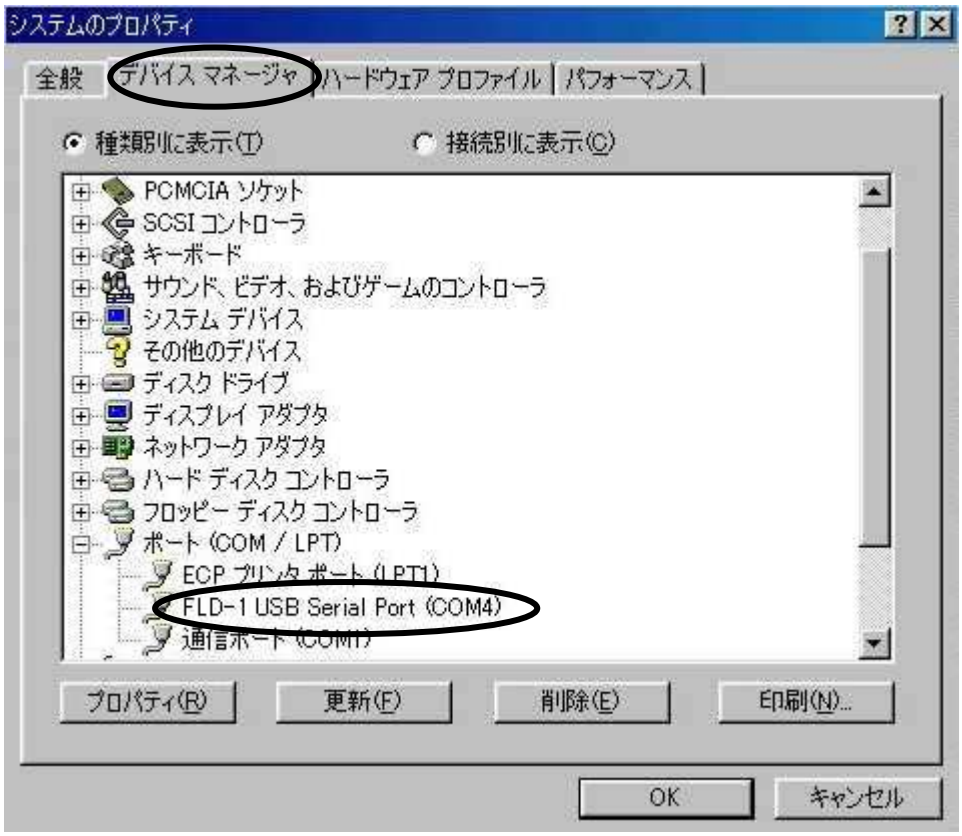
⑨ インストールが終了すると次の画面がでますので「完了」をクリックします。

⑩ 次に実際に割り当てられたＣＯＭポート番号を確認します。
ＰＣの動作環境が変わるとＣＯＭポート番号は変わる事がありますので、FLD-1 の接続毎に確認する事をおすすめします。
（FLD-1 の電源が ON の状態で PC と接続されてないと、ＣＯＭポート番号を確認する事は出来ません。）

⑪「スタート」→「設定」よりコントロールパネルを開き、「システム」を選択します。するとシステムのプロパティが開きます。
（この手順はマイコンピュータのプロパティで直接開くことも出来ます）



⑫「デバイスマネージャ」タグを選択します。



⑬「ポート（COM/LPT)」をクリックし、FLD-1 USB Serial Port（COM#）という表示があることを確認してください。また COM 番号を確認してください。（上図画面例の場合 COM4）

⑭ デバイスマネージャ、システムのプロパティ、コントロールパネルを閉じます。

SIBATA SCIENTIFIC TECHNOLOGY LTD.
柴田科学株式会社
本　社　〒340-0005 埼玉県草加市中根 1-1-62
東京営業所 ☎03-3822-2111　福岡営業所 ☎092-433-1207
大阪営業所 ☎06-6356-8131　仙台営業所 ☎022-207-3750
名古屋営業所 ☎052-263-9310
http://www.sibata.co.jp/
カスタマーサポートセンター（製品の技術的サポート専用）
フリーダイヤル 0120-228-766　FAX：048-933-1590

注）改良のため仕様等を機能、用途に差し支えない範囲で変更する場合があります。